

平成28年加美町議会第4回臨時会会議録第1号

平成28年10月6日(木曜日)

出席議員(19名)

1番	味上庄一郎君	2番	猪股俊一君
3番	早坂伊佐雄君	4番	早坂忠幸君
5番	三浦進君	6番	高橋聡輔君
7番	三浦又英君	8番	伊藤由子君
9番	木村哲夫君	10番	三浦英典君
11番	沼田雄哉君	12番	一條寛君
13番	高橋源吉君	14番	工藤清悦君
15番	伊藤淳君	16番	伊藤信行君
18番	米木正二君	19番	佐藤善一君
20番	下山孝雄君		

欠席議員(なし)

欠員(1名)

17番

説明のため出席した者

町長	猪股洋文君
副町長	吉田恵君
総務課長・選挙 管理委員会書記長	下山茂君
会計管理者兼会計課長	田中壽巳君
企画財政課長	熊谷和寿君
協働のまちづくり推進課長	鎌田良一君
町民課長	内海悟君
税務課長	小川哲夫君
農林課長	早坂雄幸君

商工観光課長	遠藤 肇 君
建設課長	三浦 守男 君
保健福祉課長	佐藤 敬 君
上下水道課長	長沼 哲 君
小野田支所長	岡崎 秀俊 君
宮崎支所長	猪股 清信 君
総務課長補佐	伊藤 一衛 君
教育長	早坂 家一 君
教育総務課長	二瓶 栄悦 君
生涯学習課長	和田 幸蔵 君
農業委員会事務局長	今野 仁一 君
代表監査委員	小山 元子 君

事務局職員出席者

事務局長	今野 伸悦 君
次長	内海 茂 君
主幹兼総務係長	小林 洋子 君
議事調査係長	後藤 崇史 君

議事日程 第1号

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議案第105号 工事請負契約の締結について（平成28年度宮崎地区商店街活性化拠点新築工事）
-

本日の会議に付した事件

日程第1から日程第3まで

午後2時00分 開会・開議

○議長（下山孝雄君） 皆さん、本日は大変ご苦労さまです。

会議に先立ちまして、議員各位並びに執行部の皆様に申し上げます。

本議会は、クールビズ対応のため、今会期中はノーネクタイとし、上着の脱衣を許可いたします。

ただいまの出席議員は19名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成28年加美町議会第4回臨時会を開会いたします。

本日の会議を開きます。

ここで、町長より発言の申し出があります。これを許可します。町長。

○町長（猪股洋文君） 皆様、こんにちは。よろしく願いいたします。

議長の許可をいただきましたので、初めに2つのことにつきましてご報告を申し上げさせていただきます。

まずは、台風18号についてでございます。

台風18号の接近に伴い、昨夜、危機管理室を初め職員を待機させたところですが、台風は日本海側を北上し、夜遅くには温帯低気圧に変わり、未明から朝方にかけて東北地方を通過しました。気象庁からは、今回の台風により加美町へ大雨や暴風等の警報は発令されませんでした。農林課、建設課、支所を初め関係部署でけさ調査を行ったところ、午前11時現在、この台風による被害はありませんでしたのでご報告申し上げます。

2点目、バイオマス産業都市構想の認定についてでございます。

7月19日に開催しました全員協議会で説明したところでありますが、本年6月30日付で国に申請しておりましたバイオマス産業都市構想について、昨日、国のほうから認定する旨の通知がありましたので、ご報告申し上げます。

認定については、有識者で構成するバイオマス産業都市選定委員会が申請自治体からヒアリングを行った上で推薦案を決定し、関係7省庁が選定したもので、今年度の選定地域は、本町を含め16地域、東北地区では3地区、宮城県内では加美町のみということでございました。この認定に基づき構想を実現することで、地域産業創出や地域活性化、循環型社会形成に寄与し、新たな雇用創出、エネルギーの地産地消にもつながるものと思っております。

以上2点についてご報告させていただきました。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（下山孝雄君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、6番高橋聡輔君、7番三浦又英君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（下山孝雄君） 日程第2、会期の決定の件を議題とします。

お諮りいたします。本臨時会の会期につきましては本日1日間といたしたいと思っております。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日間と決しました。

日程第3 議案第105号 工事請負契約の締結について（平成28年度宮崎地区商店街活性化拠点新築工事）

○議長（下山孝雄君） 日程第3、議案第105号工事請負契約の締結について（平成28年度宮崎地区商店街活性化拠点新築工事）を議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。町長。

○町長（猪股洋文君） 議案第105号工事請負契約の締結についてご説明申し上げます。

本案件は、宮崎地区の商店街活性化と交流人口の増加を目的に、加美町まちづくりセンター西側の隣接地に新たな拠点施設を整備するものです。

新たに建設する施設は、延べ床面積250.71平方メートルの木造平屋建てで、内部には、物販、情報発信、食事ができる機能を持たせ、特産品販売コーナーのほか、食事コーナーには3つの厨房と40席の客席を配置し、まきストーブも設置するなど、町外からお越しの方はもちろん、地元の方も気軽に利用できるような施設となっております。

また、あわせて既存のまちづくりセンターの門や塀の解体工事、建物周囲の外構工事を行うものであります。

なお、工期につきましては、平成29年3月27日までとしております。

入札は、9月8日に4社を指名し、指名競争入札を執行いたしました。その結果、株式会社佐藤建設が1億2,312万円で落札しましたので、同社代表取締役佐藤 眞と工事請負契約を行うため、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の決議に付すべき契約及び財産の取得又は処

分に関する条例第2条の規定により、議会の議決をお願いするものであります。

なお、指名競争入札に関する資料と施設の概要につきましては、あらかじめお手元に配付しておりますので参考にしていただきたいと思います。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（下山孝雄君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。質疑ございませんか。9番木村哲夫君。

○9番（木村哲夫君） 今回は、工事請負契約の締結ということで、請負契約に関しては賛成するものでありますが、一言進め方等についてご意見を述べさせていただきます。

まず、全員協議会を2回開いていただき、そこに鎌田さん、本間さんに出席していただいて実際にやられる方の熱い思いもお伺いしました。ぜひ成功させていただきたいということで、進め方や内容については、まだ十二分に納得したとは言いがたいんですけれども、これ以上むやみに延ばすこともできませんし、工事請負契約の観点からいっても、早急に決定をして、業者さんのほうでも準備があると思いますので、的確に進めていただきたいと思いますということと、今後、宮崎地区の方にもっとその説明なり、協力を得るなりしながら、いいものを完成させていただくというところまで、議会にもぜひその随時報告なり説明を今後ともお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

○議長（下山孝雄君） 答弁は求めますか。

○9番（木村哲夫君） 一応お願いします。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

今ご指摘をいただきました件につきまして、地区への説明、あわせて議会への説明につきましても努めてまいりたいというふうに思っていますので、よろしくお願いをいたします。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。2番猪股俊一君。

○2番（猪股俊一君） 2番猪股です。

私も木村さんと同じ意見なんですけど、やっぱり進め方に少し問題があるのかなと。

あとは、この間、全協でもお話、観光課の課長にもお話を伺いました。新しいメンバーを入れてというお話でしたね。たしか加美町の第三セクター、そして、協力をいただくと。あとはまた宮崎支部の商工会役員を入れて新しい委員会、そういうものを発足して月2回ぐらいで進めていくと、こういうお話でありましたが、その辺はどうなっているのかお聞きしたいと思います。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

運営組織に関しまして、議会の皆様からもご心配をいただいているところでございます。

それで、今ご質問をいただきました運営組織を立ち上げるための準備会ということで、先般もお話をさせていただきましたが、今後の日程でございますが、今言われましたとおり、公社、あとは商工会さんにも入っていただいて、よりよいものにしていくということでございまして、本日の夕方6時半から、まず1回目の準備会の設立の会議を開催をするということで予定をしております。今後、月2回ぐらいのペースで、いろいろ問題点等々を実現に向けて皆さんで検討をし、実際に運営のために頑張っていきたいというふうに思いますので、どうぞよろしくお願いをいたします。

○議長（下山孝雄君） 猪股俊一君。

○2番（猪股俊一君） 仕事が大変忙しいという中でだと思うんですが、なかなか委員会もこの間から何日もまだたっていないと思いますが、ようやく進めるのかなとこのように思いました。

まだまだ宮崎の商店街、そして地域の方々は、もう少しその思いがあると思うのですが、その思いが、まだ委員会なり、町のほうに伝わっていないのかなと思いますので、その辺も今後十分に酌み取っていただいてぜひいいものに仕上げていただきたいと、このように思いますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

以上です。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

ぜひ皆さんからの思いも十分に聞き入れをしながら、皆さんに愛されるそのような施設なり拠点になっていくように努めてまいりますので、今後ともご支援どうぞよろしくお願ひをいたします。

○議長（下山孝雄君） ほかにございせんか。1番味上庄一郎君。

○1番（味上庄一郎君） ちょっとお聞き苦しい声で申しわけありませんが、9番と2番の議員さんと同じようなことでございます。

3月に実施設計が通ってから、その経過の説明というのが全くなかったように感じております。6月に9番の木村さんが一般質問をしてから、慌てて全協を開いてというような感じであります。

工事請負の契約そのものには問題ないものでありますし、この建物が建つことは宮崎地区の

活性化のためにということで建てるんだらうというふうに思いますけれども、今後、その実行委員会なり、地元の意見を吸い上げて、まずこのような配置もあるでしょうけれども、建物自体はそのままでも、このところはこういうふうにしてもらいたいとか、地元の意見が、そういったものが出てきたときにはしっかりと耳を傾けていただいて、よりよいものを後世に、しっかりとしたものを残せるように進めていただきたいと思います、このことについて町長のお考えを伺いたいと思います。

○議長（下山孝雄君） 町長。

○町長（猪股洋文君） 地元の方への説明、周知等が不十分だったのではないかと、また、議会に対しても不十分だったのではないかとすることは、真摯に受けとめさせていただいて、大事なことは、あの場所が、宮崎の活性化につながるということでございますので、皆さんの意見も聞きながら取り組んでまいりたいと思っています。

ちなみに何もしなかったわけではなくて、遊夕市でも、いらっしゃった議員の方はおわかりかもしれませんが、パーツもお示しをして、そして、自由にそこに町民の方々、地域の方々立ち寄って、ここはこうすべきじゃないか、ああすべきじゃないかというふうなご意見をいただくそんな機会も実はつくっておったところであります。不十分だったかもしれませんが、今後、さらに皆さん方のご意見にも耳を傾けながらよりよいものにしていきたいというふうに思っております。

以上です。（「町長、ナイトバザール」の声あり）

遊夕市は小野田でしたね。失礼しました。宮崎地区のナイトバザールですね、ナイトバザールでそういった試みなどもして、いろんな方々が立ち寄ってくださって、いろんなご意見も頂戴したところでもあります。私もその場において、そういう状況を見ておりましたけれども、今後ともそういった努力を重ねていきたいというふうに思っております。

○議長（下山孝雄君） 味上庄一郎君。

○1番（味上庄一郎君） ナイトバザールに行かなかった私たち議員も悪いんでしょうけれども、今後ですね、やはりこの宮崎を初めとして、中新田地区あるいは小野田地区にも、こうやって活性化の事業を進めていくものだと思います。そういったときにしっかりと住民主体で、住民の意見をしっかりと吸い上げて、その地域に合った、特性を生かした事業に進めていただきたいというふうに思います。最後に課長の答弁をお願いします。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

町長もお話しされましたとおり、皆さんのご意見を聞くような場を設けながら、皆さんと議論をして進めてまいりたいというふうに思っておりますので、ぜひその際には多くの方に参加をいただき、実りあるものにしていきたいというふうに思っております。今後ともどうぞよろしく願いをいたします。

○議長（下山孝雄君） 味上庄一郎君。

○1番（味上庄一郎君） すいません。もう一つ忘れました。

今後そういうものをする前に、していくのに、工事請負契約とかそういうものを結ぶ前に、しっかりと我々議会にも説明していただきたいと思います。答弁は要りません。

○議長（下山孝雄君） ほかにございせんか。5番三浦 進君。

○5番（三浦 進君） だんだん廃れていくような感じの宮崎に活性化拠点ができるということは、大変喜ばしいことだと思います。これが確実に目標とする活性化に向かっていくことを望むわけですが、これから会議等を開いて、しっかりした計画をつくっていくんだらうと思いますけれども、それに向けての加美町の町の皆さんの、行政の、決意のほどを聞きたいということが一つと、もう1点は、賃貸料といいますか料金ですね。売り上げの10%というふうに聞いたんですが、これは永久、未来永劫に10%なのか。たくさん収入が大きくなった場合にはもうちょっと上げるかとか、それから、10%であれば、支払うほうは大した金額ではないわけですね。売り上げのですから。そうすると、はやらなくてもずっと残ってしまうような考えもなきにしもあらずということで心配しているわけですが、そういうのはないように、少しフレキシブルに考えてほしいというふうに思いますが、いかがですか。

○議長（下山孝雄君） 町長。

○町長（猪股洋文君） 町としての決意ということですので、私が代表して述べさせてもらいますが、ご承知のとおりあの場所というのは、昔から宮崎の町の中心街ですね。三浦 進議員が一番ご存じだと思いますけれども、今ある特産市も、かつては七十七銀行があったところ、そして、その隣の今解体した山田旅館、宮崎の商店街の本当のへそ、中心部でございます。ですから私は、そこにこの活性化拠点をつくるということには、大変大きな意義がありますし、何としても、先日もお話ししたように、せっかくその年間、陶芸の里スポーツ公園にも10万人も超える方々が来ているわけですから、スポーツ公園との連携、そして、ゆ〜らんととの連携、こういった連携を図りながら、またその中に、やはり振興公社の役割というものが、コーディネーターとしての役割というものは、私は非常に大きなものがあると思っております。また、商工会のご協力もいただきながら、何としてもこれは宮崎地区の活性化の起爆剤にしたいと、

成功させていきたいというふうに思っておりますので、議員の皆様方のご協力もよろしく願
いいたします。

以上です。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

テナント料といいますか、売上げの10%ということでお話をさせていただいてござい
ますが、こちらにつきましては、まだ決定したものではなくて、これからその準備委員会の中で再
度詰めていくというものでございます。これまで10%ということで、それをベースにと
うことでは考えてございますが、そういうことをご了承いただければというふうに
思います。

あとは、未来永劫その10%のままなのかと、決めたままなのかということのご
質問でござい
ますが、そちらにつきましては、時代とともにいろいろ変わっていくというふうには
思っており
ます。しかし、将来の部分というよりも、まず直近の部分を見据えて、いろいろ皆
さんと
ともに検討を加え、多くの方にもご参加がいただけるというような、そういう
ものも考
えてまいりたいというふう思っております。

以上でございます。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。4番早坂忠幸君。

○4番（早坂忠幸君） 私も契約の締結については異存はないんですけれども、この
前の全協
のときに聞けばよろしかったんでしょうけれども、ちょっと何点かお聞きしたい
と思いま
す。

先ほど三浦議員が言ったようにテナント料の10%。その中で、あの施設を運
営するた
めに来年度予算を多分とるはずですよ。そうした場合に、説明の中にあり
ました公
社、経理事務をお任せすると。多分これにも公社で1人職員を配置すれば、
最低でも
400万前後の金を出さないと、公社では多分ただでやるはずはないでしょう
から、そ
ういう予算も欲しいですよ。それから、あそこの維持管理経費、光熱水費
から全
部ひっくるめると、かなりの経費になると思います。売上げが、今、土
日休日や
ってまして、どのくらいの売上げがあるか説明なかつたんですけれども、
それは
いいとして、これから平日もやるんだということなんですけれども、
そうや
っていった場合に、例えば、平日はお客さんが来なくて、そうすると町
の持ち
出しがどのくらいになるかと。その辺を来年の予算に向けてしっかりと精
査しな
いとだめだと思いますね。必ず公社幾らとか、あそこの維持管理経費ど
のくら
いになるんだと。常時何人か多分店舗の方々来るんでしょうけれども、
その
辺をしっかりとしないと、町のほうでは、例えば1カ月、2カ月、それ
は結
論出るとは私は見てるんです。お客さんがずっと来るか。今までどおり

来なくなるか。そうなった場合大変ですから、町の持ち出しが。その辺、しっかり課長さん方全員でいいですから、観光課長さんだけに任せないで、みんなでどうやったらいいかというのを検討して、地域のために、よりよい施設になるように希望いたします。町長のほうから何かありましたらお願いします。

○議長（下山孝雄君） 町長。

○町長（猪股洋文君） 忠幸議員ご指摘のとおり、来年度の予算要求に当たっては、そういった管理運営費、そういったものを試算をいたしまして計上することになります。商工観光課長のみならず、皆でやはりこれは知恵を出し合いながら、きちんとした計画をつくっていきたい。そして、ただですね、もちろん新たなことを行うにはリスクはつきものですが、余り悲観的にならずに、成功させると、成功するということを目標に、当然のことながら、これに取り組んでまいりたいというふうに思っております。ただ、いろんな場面も想定をしながら、慎重に進めていきたいというふうに思っております。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。3番早坂伊佐雄君。

○3番（早坂伊佐雄君） 当初の予定より、まず1カ月近くおくらせているのかなと思うんですけども、工期が、先ほど今年度末というふうなことだったんですけども、契約が当初よりおくれたということでも工期のほうは大丈夫なのかどうか、お伺いします。

○議長（下山孝雄君） 商工観光課長。

○商工観光課長（遠藤 肇君） 商工観光課長です。

ご指摘のとおり、想定よりも若干工事の期間が短くなる状況に今ございます。その関係につきましては、工事をされる業者さんとお話をさせていただいて、工期内に完成するように努めていただくよう、そのように協議をしてみたいというふうに思っております。

以上でございます。

○議長（下山孝雄君） ほかにございませんか。（「なし」の声あり）質疑なしと認めます。これにて質疑を終結いたします。

これより討論を行います。討論ございませんか。（「なし」の声あり）討論なしと認めます。これにて討論を終結いたします。

これより議案第105号工事請負契約の締結について（平成28年度宮崎地区商店街活性化拠点新築工事）の採決を行います。

お諮りいたします。本件は原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（下山孝雄君） ご異議なしと認めます。よって、議案第105号工事請負契約の締結について（平成28年度宮崎地区商店街活性化拠点新築工事）は、原案のとおり可決されました。

以上をもちまして、本臨時会に付議された案件の審議は全て議了いたしました。

これで平成28年加美町議会第4回臨時会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでございました。

午後2時26分 閉会

上記会議の経過は、事務局長今野伸悦が調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成28年10月6日

加美町議会議長 下山孝雄

署名議員 高橋聡輔

署名議員 三浦又英